

大熊町社会福祉協議会 令和4年度事業計画

基本理念

本会は、『ともに生きる豊かな地域社会を目指し
 ～誰もが人々のつながりを感じることができる地域社会づくり～』
 に貢献します。

今年度は、上記の基本理念を基に、次の重点事業の実施を図って参ります。

重点事業

1. 町内における福祉サービス機能強化
 - ・地域福祉活動計画の策定
 - ・見守り活動の強化
 - ・生活支援体制整備事業の継続
2. 町民の生活支援事業の強化
 - (1) 生活支援相談員配置事業の活動強化
 - ①個別支援としての訪問活動 ②地域支援としてのサロン活動
 - (2) 高齢者等サポート事業の活動強化
 - ①外出支援サービス事業の強化 ②配食サービス事業の継続
 - (3) 避難者支援事業を継続
3. 社協活動の情報提供の継続
4. 社協が担う福祉関連事業の継続
 - (1) 日常生活自立支援事業（あんしんサポート）の継続
 - (2) 生活困窮者支援事業の継続
 - (3) 日本赤十字社事業の継続
 - (4) 赤い羽根共同募金運動の継続
 - (5) ボランティアセンターの運営強化
5. 福祉関係団体に対する支援継続
6. 町民ニーズに応える組織体制の強化



令和4年度予算の概要 <一般会計 資金収支内訳>

(単位：千円)

(単位：千円)

収 入	
会 費 収 入	2
寄 附 金 収 入	2
補 助 金 収 入	57,065
受 託 金 収 入	122,890
事 業 収 入	2,460
基金積立資産取崩収入	427
その他の収入	598
前期末支払資金残高	1,613
合 計	185,057

支 出	
人 件 費 支 出	126,959
事 業 費 支 出	19,650
事 務 費 支 出	32,433
助 成 金 支 出	250
基金積立資金支出	2
その他の支出	5,659
予 備 費	104
合 計	185,057

広報マンのくまべえが各地を取材します。

今回は会津から

みでミッセ



年貢町団地

地域とつながる第一歩



私たちの団地は、高齢者や独居世帯が多く、特に冬期間は雪で買い物に出かけるのが困難になります。そのための対策として買い物支援、近隣住民との交流の場の確保や孤独死防止対策の一環として団地での野菜等販売を年貢町団地1号棟及び2、3号棟の自治会で協議を重ねて事前調査住民アンケートを行いました。その結果、団地での野菜販売があれば利用したいとの声が多かったため、会津若松市農政課やJAの協力を得て昨年12月に「ねんぐマルシェ」がオープンしました。販売は、毎週火曜日の11時から12時までの1時間とし、町内会にも積極的に協力していただき、近隣住民も来店されています。現在は、若松市内の3軒から新鮮で安価な有機栽培の野菜や果物、ケーキ、漬物などを販売して頂いておりますが、アンケートで要望のあった日用品やお弁当、お惣菜なども販売していければと考えています。



会津若松市年貢町団地 1号棟自治会長 荒井 覺
2、3号棟自治会長 志賀 廣三
NPO 法人みんぷく 長谷川



大熊町遺族会よりお知らせ

戦後75周年事業として、昭和55年発行「大熊町戦没者写真集」を復刻いたしました。発行してから40年もの年月が経ち、写真集を保有していないご遺族、親族関係者の方へ寄贈したいと存じます。

下記の間合せ先で随時受付を行っておりますので、ご連絡下さるようお願いいたします。部数に限りがありますのでお早めに申し込みください。

間合せ先：大熊町遺族会事務局 TEL0240-23-5171



大熊町社会福祉協議会 連絡先

コールセンター：0120-29-5760

◆本部

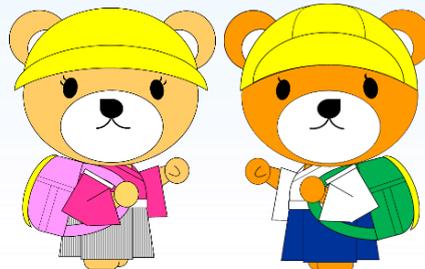
住 所：〒979-1306
双葉郡大熊町大字大川原
字南平 1920 番 1
電 話：0240-23-5171
FAX：0240-23-5173

◇いわき連絡所

住 所：〒970-1151
いわき市好間町下好間字鬼越 18
電 話：0246-38-8920
0246-38-8939
FAX：0246-38-8921

◇中通り連絡所

住 所：〒963-8035
郡山市希望ヶ丘11-10
電 話：024-954-5733
FAX：024-954-5734



◇中通り連絡所会津事業所

住 所：〒965-0059
会津若松市インター西111
電 話：0242-24-1021
FAX：0242-24-1022

編集後記：新型コロナウイルスに振り回される日々が続いていますが、新年度は気持ちだけでも新たなスタートを切りたいと思っております。 <<Y.H>>